

ライフデザイン支援業務

1 学校等における出前授業開催業務

(1) ライフデザイン出前授業の企画・運営

- ① キャリアコンサルタント等のアドバイザーが講師として企業や学校等に出向き、男女の家事・育児時間の分担の現状など、ジェンダー平等の実現に向けた情報の他、本県の人口減少に関する情報を提供するとともに妊孕性や性と生殖に関する健康と権利等に関する正確な知識を提供し、これらの情報とこれまでの自身の経験から得られたことを踏まえつつ、これからの人生を展望し、ライフデザインを描くことができるような内容とすること。
- ② 高校生や大学生、企業の若手社員を対象とし、30回実施すること。
- ③ 愛媛県内で要望のあった学校等の指定する場所とする。
- ④ 効果的に業務を実施するため、講師は家事・育児の専門家やキャリアコンサルタント等、豊富な知見を有する者を選定し、発注者とあらかじめ協議の上、決定すること。
- ⑤ 講師等の謝金は1人1日あたり10万円を上限とし(税、旅費、交通費等は含まない)、円滑な進行のため、必要に応じて司会者を配置すること。なお、基本的な授業内容は上記のとおりとするが、実施校から要望があった場合には、柔軟な対応に努めること。

(2) 月次報告

受託候補者は、(1)に掲げる勉強会等の実施状況(実施校、実施場所、参加者数等)を翌月20日までに報告すること。その他、報告内容は発注者と受託候補者が協議のうえ決定する。

(3) 本業務に係るその他留意点

- ① 実地での対面開催を基本とするが、実施校等から要望があった場合は、オンラインと併用するなど、参加者の利便性に配慮すること。
- ② 本業務の実施に係る経費の一切を委託金額に含めること。

2 大学生のためのライフデザイン交流会業務

(1) ライフデザイン交流会の企画・運営

- ① 県内大学と連携し、複数校の学生を募り、座学・個人ワークだけでなく、多様な意見や価値観を共有することで自身のライフデザインの選択肢を増やすとともに、互いを尊重し合う人間関係の構築に向けた機運を醸成するため、県内企業で働くロールモデルを招聘し、グループワーク等を取り入れた交流会を実施すること。
- ② 参加者は県内の複数の大学・短期大学生等とする。
- ③ 大学等の掲示板に掲示するため、広報用チラシデータを作成すること。
- ④ 講師は家事・育児の専門家やキャリアコンサルタント等、豊富な知見を有する者を選定し、ロールモデルは県内企業に務める者で3名程度選定すること。
なお、ロールモデル選定に際しては、業種やキャリア等が重複しないよう配慮すること。
おって、講師等の謝金は1人1日あたり10万円を上限とし(税、旅費、交通費等は含まない)、円滑な進行のため必要に応じ司会を配置すること。

3 ライフデザイン啓発ノート制作業務

(1) 啓発ノートの概要

全体を通じて、若い世代が結婚、妊娠・出産、子育て、就業について前向きに考えることができる内容、デザインとすること。ただし、特定の価値観や人生観を強調することのないよう配慮すること。

なお、掲載内容には愛媛県の現状がわかる統計データ、子育て支援情報等を含めること。

(2) 委託内容**① 原稿案の作成（デザイン、レイアウトを含む）**

- 掲載内容、デザイン、レイアウト等の詳細を県と随時協議し、原稿案を作成すること。
- 受託者は、必要に応じて専門家等に執筆や監修を依頼し、原稿を作成することができるものとする。執筆者の選定にあたっては、発注者と十分協議し、執筆者への依頼、連絡調整その他これらに付随する一切の業務は、受託者が行うこと。なお、専門家や執筆者等への依頼にあたっては、発注者の承認を得たうえで行うこと。
- 原稿の作成中は、進捗状況について適宜発注者に報告すること。
- 原稿の作成にあたっては以下の掲載内容例も参考に、自由に提案すること。

《掲載内容例》

1. 結婚：現代の結婚事情、多様な家族形態
2. 妊娠、出産：妊孕性、不妊と高齢出産
3. 就業：仕事を取り巻く現状、ワークライフバランス、共働き世帯の現状
4. 愛媛県在住のロールモデルへのインタビュー
5. ライフデザインワークシート など

② 原稿の修正、追記

原稿作成の過程で発注者が実施する関係者等への意見聴取に基づいて、発注者から修正・追記等の指示があった場合は、必要な修正・追記等を行うこと。

③ 校正、印刷

- 校正は、文字校正を2回、色校正を1回以上行うこと。
- 印刷は、以下に定める規格により行うこと。ただし、掲載する内容、全体のレイアウト、デザイン等を勘案し、指定する規格により難しい場合は、発注者の指示によることとする。

《規格》

- ① 啓発ノート：A4判30～40ページ相当
- ② 色数：4色刷りカラー 両面印刷
- ③ 部数：22,000部

(3) 印刷物の納品

- ① 納入期限 令和6年11月末日
- ② 納品先の住所及び納品先ごとの数量は、後日提供する送付先一覧（130か所程度を想定）のとおりとする。

(4) データの納品

受託者は冊子のほか、データ（PDFデータ形式）を発注者に納品すること。なお、PDFデータは各章ごとに作成・保存すること。

(5) その他

受託者は、本業務に付随する一切の業務を行うものとする。

3 業務実施にあたり留意すべき事項

(1) KPI(重要業績成果指標)

KPI(重要業績成果指標)及び定量的成果目標を意識して効果的な業務の実施に努め、指標等の達成を目指すこと。

- ① 出前授業 20人/回
- ② 交流会等参加者 65人/回

(2) 定量的成果目標

- ① ライフデザインを描く知識を身につけた参加者の割合：100%